

令和元年10月2日



第137号



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校



運動会をどう実施するか

校長 松野 泰一

10月5日は本校の運動会です。2学期が始まってから、子どもたちは熱心に練習を重ねてきました。運動会は、日頃の体育の授業で身に付けた体力・運動能力の成果を発表する行事ですが、個や集団で競技・演技にチャレンジすることで、運動に対する意欲や関心を高めるための機会にもなります。また、年に1回の行事ですので、1年間の成長を感じられる場でもあります。練習の様子を見ていて一人一人の昨年の運動会での様子を思い出し、「立派になったなあ」と感心させられることもしばしばです。

運動会という行事は日本独特のものだと言われている。海外でも「Sports Day」と言っているみんなで運動をする日がある国もありますが、日本の運動会のように全校で赤白に分かれて競い合うという形式ではありません。子どもの頃に一つの大玉をみんなで送った経験。一つのバトンをつないだ経験。声を合わせて応援した経験等々…。それらの学びが大人になっても心の中に残っているからこそ、運動会という行事に対する強い思いが私たちの中にあるのでしょう。

しかし、最近になって運動会のあり方について再検討する動きが全国的に広まっています。組体操での危険を伴う大ピラミッドなどの大掛かりな技の中止だけでなく、気候の高温化による熱中症を防ぐために運動会を午前中だけで終わらせるなどの方策がされるようになりました。また、もっと切実な問題として、来年度からの新学習指導要領実施による授業時数の確保のために、これまでのように練習

時間を取れないという状況があります。

それらに加えて、天沼小では児童数の増加と校庭の狭さというかなり深刻な問題もあります。トラックのコースが4つしか取れないため、児童数が増えれば徒競走の時間が大幅に増加します。団体競技や表現も大人数で行うにはフィールドが狭すぎます。2000人近い来校者の方々のための観覧スペースも不足しています。

そのような中で、天沼小では今年度の運動会をどのように実施するか、練習時間の縮減や当日の時間短縮の方法を考えてきました。子どもたちの健康面や他の学習へのしわ寄せなどの負担にならないようにするためには、短距離走をなくす、団体競技をなくすなどの大きな改革をしなければならない、つまり「今までどおりの運動会はできない」という前提で実施案を検討しました。朝練をできる限り取りやめ、全校練習の時間も実質的に減らしました。各学年も、少ない練習時間で演技ができるように内容を工夫しました。

その結果、今回の運動会は、みなさんが楽しみにしているこれまでの運動会の姿とは違っているかもしれません。また、来年度はもっと大きな変革の可能性もあります。「昔のほうがよかった」「去年より盛り上がり欠けた」などのご意見もきっと出てくるものと思います。しかし、そのような中でも子どもたちは、今、自分にできる精一杯の演技を見せてくれるはず。形は変われど、頑張り成長する子どもたちの姿に応援をお願いいたします。

** 今月の目標 **

生活

進んで仕事にはげみましょう

保健

目を大切にしましょう

給食

食後の過ごし方を工夫しましょう



10月の行事予定

日	曜	行事予定
1	火	都民の日
2	水	特時
3	木	全校練習予備日
4	金	午前授業1234 リハーサル 前日準備56
5	土	運動会
6	日	運動会予備日
7	月	振替休業日
8	火	全校朝会 おはなし会5 HSフォ 10月分給食費口座振替日
9	水	読書12④ 委員会⑥(前後)
10	木	安全指導 特支連合運動会
11	金	体力 特支連合運動会予備日
12	土	
13	日	
14	月	体育の日
15	火	全校朝会 HSフォ
16	水	読書34こ④ クラブ活動④
17	木	特時 連合運動会6
18	金	特時 連合運動会予備日
19	土	ハピさた④(ハロウィン/アリーナ13:00~14:00/センターコート)
20	日	ハピさた④予備日
21	月	全校朝会 避難訓練 生活習慣病予防健診4(13:00) HJ
22	火	祝日
23	水	読書56④ たてわり班⑥給食・昼 クラブ活動⑤
24	木	委員会紹介集会
25	金	生活科見学2 教育実習終
26	土	ウェルネスDay 長縄グランプリ
27	日	
28	月	特時 プログラミング教育研究報告会
29	火	体力 HSフォ
30	水	午前授業 読書12⑤
31	木	健康朝会⑤ おはなし会1 音楽会特別時間割始



学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまめまワンダラーズ)の活動を紹介しします

5年生の藍染体験学習

開校以来毎年行われている日本の伝統・文化理解教育の授業です。運動会で5,6年生が取り組む「天沼伝」で着用するTシャツを一人一人が自分の手で染めます。皆で染めたTシャツを着ることで、心をひとつにし、気持ちが引き締まります。その中で生まれる仲間同士の助け合いや励まし合いが、見る方々にも感動を与える「天沼伝」。また、この授業には毎年たくさんの保護者の皆さんにお手伝いをいただいています。

運動会での児童の頑張りや、世界に一つだけの藍染Tシャツを楽しみに応援しましょう。



10月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

学校運営協議会コーナー

～毎年恒例の「サマーワークショップ」報告～

学校運営協議会では、今年度当初から「天沼小の学校運営の棚卸し」に取り組んでいます。

AIの発展等をはじめとした時代の転換期を迎え、学習指導要領も改訂される中、これからの天沼小の教育について再検討をする取組です。

この日は、教職員、保護者、地域関係者の皆さんで「熟議」を行いました。

まず学校運営協議会高橋会長から「なぜ、棚卸しが必要なのか?」についての解説があり、その後2つのテーマでの熟議をしました。今回は、その中のテーマ1の熟議結果を報告します。

【テーマ1】「天沼小の子どもたちにどのような力を育ませたいか?」

*基礎的な生活習慣、道徳心、知識などを育む。

*自ら考えて行動する、自分の意見を言える等の自主性、自律性を育む。

*他者を認め、思いやることができる心を育む。

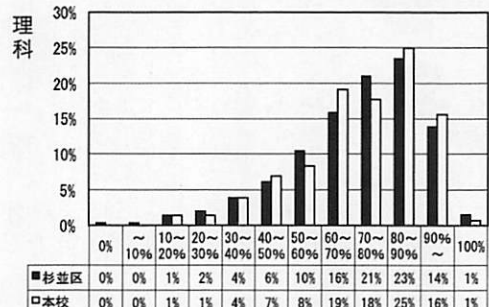
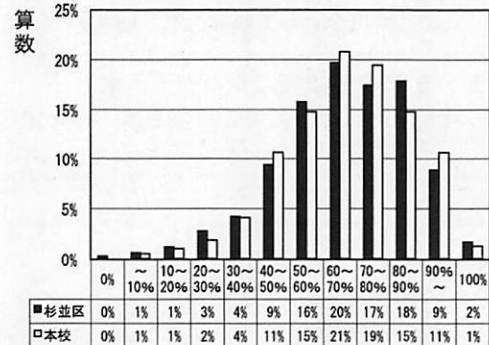
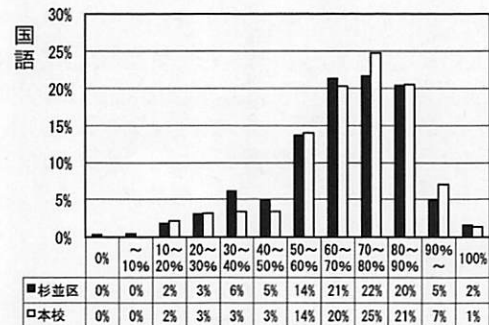
等の意見が多く出されました。さらに、それらの根本にある「人と人との関わりを深めるためのコミュニケーション能力」の育成は最も大切なことであり、学校だけでなく、保護者や地域の人たちとも関わりを持ちながら進めていきたい、と話し合われました。

令和元年度杉並区『特定の課題に対する調査、意識・実態調査』の結果を考察

■平均正答率

(3年以上、理科は4・5・6年のみ)

平均正答率		杉並区	本校
国語	教科全体	66.2	68.5
	基礎	76.6	77.9
	応用	49.6	53.6
	学ぶ力	話す・聞く	81.5
		書く	52.0
		読む	64.7
	学んだ力	言語	74.8
算数	教科全体	66.0	66.7
	基礎	78.6	79.5
	応用	39.2	39.4
	学ぶ力	数学的思考方	43.7
		技能	78.5
	学んだ力	知識・理解	80.6
理科	教科全体	68.7	69.6
	基礎	76.8	77.0
	応用	49.7	52.2
	学ぶ力	思考・表現	52.7
		技能	77.0
	学んだ力	知識・理解	76.7



国語・算数・理科の各教科とも、平均正答率は区平均よりも高い数値になっている。

今後の対策としては、国語では、「説明的文章を読んで文章の話題をつかむ」ことについて、区平均より低い正答率になった点について、要約、要点、要旨、あらすじの違いを理解し、それぞれの確にまとめられるような学習・指導を重ねる。また、文章を詳しく読み取る学習と併せて、文章の大体をつかむ学習についても、適宜取り組んでいく。

算数では、「数と計算」領域で、一部区平均より低い正答率になる問題があった。計算が正確にできるだけではなく、筆算の手順など意味を考え、図や式、言葉などを使って説明できるようにすることで理解を深める。

理科では、技能面に関する正答率が区平均よりも低くなった問題があった。実験・観察をする上での条件制御については様々な単元で繰り返し指導することや、実験の過程や結果が分かりづらい場合などはICT機器を活用して映像で理解を補足する。

学習・生活についてのアンケートでは、基本的な生活習慣について「規則正しい生活を心掛けている」「毎日朝食を食べている」の項目が区の平均肯定率より低かった。基本的な生活習慣が乱れると、体内リズムが狂い、学習に集中できなかったり運動で十分な力を発揮できなかったりすることや、生涯を通じて自立的で健康的な生活を送るためには必要不可欠であることを指導し、児童一人一人に自覚をもたせる指導を重ねたい。

運動会



1ねん

【とにかくやってみよう!】

今回のテーマは、プログラム名と同じく「とにかくやってみよう!」1年生のよさの1つである「元気のよさ」と、どんなことにもまずは「やってみよう」という想いをテーマに込めました。CMでおなじみの曲に合わせて、オリンピックカラーのポンポンを手し、1年生が笑顔いっぱい、全身で踊ります。一生懸命やりきる1年生に合わせて、大きな声援をお願いします。

【短距離走】

小学校に入学して、6か月。全力で走り切ることができるように練習をしてきました。ゴールを目指して、一生懸命に走る子供たちに注目してください。

1・2年団体競技【レッツ玉入れ】

今年度の玉入れは、1・2年生合同で行います。今年は「チェッコリ」という曲に合わせて、子供たちがリズムカールに踊ります。楽しく踊りながらも、一生懸命玉を投げる子供たちに声援をよろしくお願いします。

2ねん

【八木節】

2年生は傘を使った「八木節」にチャレンジします。去年は「かわいく」をテーマに踊りましたが、今年は「カッコよく」みんなで心を1つに踊れるように練習を続けています。体や傘を大きく動かした踊りやピシッと決めるポーズにもご注目ください。さらに今回は和風の模様を描いた傘をクルクル回したり、閉じたり開いたりしながら表現をしていきます。みんなで息をそろえて創り出す色鮮やかな世界をお楽しみください。

【短距離走】

短距離走では、昨年より力いっぱい最後まで走ることを目標として練習してきました。全力で走り抜ける姿に注目してください。

3ねん

【つかもうぜ! Gボール】

3年生の表現は「つかもうぜ! Gボール」です。大きなGボールを上手に操作し、リズムに合わせて運動します。低学年には無い「かつこよさ」と高学年には出せない「かわいさ」が両立する学年は3年生! どちらを表現するときも、全力で取り組みました。大きいGボールの操作に悪戦苦闘しながらも、一生懸命練習してきました。一つひとつの技が成功した時には、温かい声援をお願いします。

【短距離走】

3年生は初めて80mを走ります。コースを外れないように、体を傾けながらコーナーを曲がり、全力で駆け抜ける練習をしました。

4ねん

【令和に繋げ! 天沼ソーラン2019】

天沼小4年生の伝統、天沼ソーラン。「低さ」「目線」「掛け声」に気を付け、生き生きとした表現を目指してきました。各クラスの創作表現も見どころの1つです。先輩たちから受け継いだ天沼法被を纏い、学年全員で心をつなげて踊ります。

【短距離走】

1学期の学習で、速く走れるように、トラック内側に体を傾けて走ること、そして腕を一生懸命振って走することを学びました。見どころはスタートからコーナーです! 80m先のゴールまであきらめずに駆け抜けます!

3・4年団体競技「新・天沼旋風」

今年度は、3・4年生で競い合います。誰を内側にして誰を外側にするのか、いかに早く棒を運ぶためにはどうしたらいいのかなどを考え、練習してきました。4年生は昨年の経験を生かして、3年生はフレッシュな気持ちで頑張ります! 1番にゴールするのは、何年生の何組か!? 頑張る子どもたちに、大きなご声援をお願いします。

5・6ねん

【天沼伝2019～和太鼓&組体操～】

天沼小高学年の伝統『天沼伝』。令和最初の天沼伝として、これまでにない新たな天沼伝の形がここに誕生です。まずは、和太鼓演奏。5年生による寄せ太鼓、6年生による元気打ちは力強さの中に美しさを表現します。また、姿勢や表情、声にもご注目ください。一人一人の思いを込めた一打一打が、心に響きます。魂を込める組体操。『一人はみんなのために みんなは一人のために』息のそろった一つ一つの技に子供たちの思いが込められています。12期生、13期生にしかできない最高の天沼伝を、子供たちのひたむきな姿をその目に焼き付けてください。見ている皆さんの応援が子供たちの力になります。技が決まったときには大きな拍手をよろしくお願いします。

【短距離走】

5年 高学年になり、一人一人の走りに力強さが出てきました。走る距離が伸びた今回の運動会、ゴールを目指して一生懸命に走ります。最後の直線の走りに注目してください。

6年 小学校生活最後の短距離走。慣れ親しんだ校庭を全力で駆け抜けます。自分のもっている力を出し切って、直線やコーナーを走り切ります。ゴールを目指して真剣勝負が始まります。大きな声援をよろしくお願いします。

5・6年生団体競技「騎馬戦」

赤・白に分かれて騎馬を作り、一騎打ちと団体戦で戦います。一騎打ちは、文字通り1対1の力比べです。団体戦は、大将を中心とした戦いとなり、戦術も勝敗に影響する頭脳戦となります。元気いっぱいに校庭で戦う5・6年生を熱く応援してあげてください。